



原田 悦子
(よねしろ会)

定額給付金

質 所得制限の市町村自主規定に対する市の対応と給付総試算額は。

答 所得制限については、制限を設けない方向で考えている。

能代市民への給付総試算額については、現在の住民基本台帳の人口をもとに、まだ対象範囲が決まっていない外国人を除いて仮に試算してみると、給付総試算額は約9億7000万円となる。

国民健康保険等

質 資格証明書を交付されている中学生以下の子供の対応。

答 子供の必要な医療を受ける機会を確保する観点から、国県では納付相談等面談により短期被保険者証の交付に努めることとしており、市としては文書や電話、戸別訪問等により滞納者の実態把握に努め、短期被保険者証を交付していきたい。なお、今後の国の動向を注視したい。

その他の質問事項

- ・平成21年度当初予算編成
- ・能代市一般廃棄物最終処分場
- ・能代産業廃棄物処理センター



信太 和子
(大河・生々・みどりの会連合)

(仮称)イオン新能代ショッピングセンター

質 農振除外は市長の権限で決断し、出店を容認した。その後農地転用や開発行為が進んでいない。記者会見でのイオンの計画変更があれば影響は大きいとの市長発言は何を指すのか。

答 記者会見における発言については、イオンの出店には、市民の多くが期待を寄せていることから、市民への影響や不安は解消されるべきものと考えたもの。今月2日イオンの担当者が市を訪れ、出店の考え方に変わりはないと明言している。

住民の交通確保

質 平成29年には人口が5万5千人台になり、住民の5人に2人が高齢者となる。地域交通のあり方は変化し多様化している。NPOや住民等を含め、創意工夫をし、柔軟な再編を。

答 市全体の公共交通のあり方を検討する場として本年11月、地域住民や関係機関で能代市地域公共交通会議を設置した。この会議ではバス路線が廃止された場合の代替策のほか、乗合タクシーや過疎地有償輸送等の多様な輸送サービスを検討していく。地域の実情に即した輸送サービスの実現に向け、鋭意協議していきたい。

その他の質問事項

- ・中心市街地活性化
- ・全国学力・学習状況調査
- ・高齢者への地域支援事業のあり方



後藤 健
(平政会)

イオン出店と他の進出企業と雇用問題

質 イオンとの話し合いはいかに。他の進出希望企業があるならば、雇用の場の創出・確保の観点から前向きに素早い対応を。

答 イオンの担当者が市を訪れ、出店の考え方に変わりはないと明言している。今後も連絡を取り合い情報収集していきたい。イオン以外の市内出店計画はある。雇用の場の創出は、若者の定住に結びつく産業創出と雇用確保を最優先課題とし重点的に取り組む。今年度から企業立地・港湾振興室、企業誘致等庁内推進本部を設置し、体制を整備して全庁体制で取り組む。

サテイ跡地の活用を

含めた市街地活性化

質 サテイ跡地について、あれだけのまとまった土地を速やかに活用するための調査・研究をする必要はないのか。また、今後、中心市街地活性化はどのように取り組んでいくのか。

答 サテイ跡地は、中心市街地内に広範な敷地を有する土地だが民間所有の土地であり、所有者の意向が最大限尊重されることから、今後も民間サイドの動きを注視したい。今後の活性化の取り組みは、中心市街地活性化推進協議会で出された20を超える事業案を具体化し、今年度中に活性化計画としてまとめたい。

その他の質問事項

- ・平成21年度当初予算編成